



## 第2回 ハワイ大学医学部 解剖学教室

# Fresh cadaver 解剖実習セミナーのご案内 講座テーマ「Facelift」



講師

**一瀬晃洋先生**

(神戸大学医学部附属病院 美容外科・形成外科 准教授)

**宇津木龍一先生**

(クリニック宇津木流院長)

Hausten Healthcare(ハウステン ヘルスケア)株式会社  
〒107-0052 東京都港区赤坂 4-1-1 SHIMA 赤坂ビル 4F  
TEL:03-6234-4310 IP-FAX: 050-3730-0183

[japan-info@hausten-h.com](mailto:japan-info@hausten-h.com)



HAUSTEN HEALTHCARE

## 第2回 ハワイ大学医学部 解剖学教室

### 講座テーマ「Facelift」 Fresh cadaver 解剖実習セミナーについて

今回は、2010年に開催されたハワイ大学美容外科・解剖実習に続く第二回の講座となります。

本講座のテーマは、「Facelift」です。

講師は、ハワイ大学解剖学講座教授 スコット・ロザノフ先生と、一瀬晃洋先生神戸大学医学部附属病院 美容外科・形成外科 准教授)、宇津木龍一先生(クリニック宇津木流院長)の3人の先生方となります。

実習で使用する献体は、医学のためにハワイ大学に提供された献体を用います。「医学のために献体して下さった献体者本人のご意思とそのご意思に同意して下さったご遺族に感謝し、真摯に勉強させていただく。」ということを講義、実習の大前提として、ハワイ大学、講師の先生方との間で共通のコンセンサスを得ております。ご出席の先生方にもその点をまず十分に理解していただき実習を進めていただくこととなります。

また今回は、解剖実習は行わず、講師および受講者の方々の実習の様子を見学する解剖見学コースもご用意しておりますので、初めてご参加される方にもフレッシュカダバーを使用した解剖実習がどのようなものかをご覧頂けるよい機会になるかと思っております。

なお参加者にはハワイ大学の修了証明証が発行されます。

本講座では、ハワイ大学の献体(fresh cadaver)を使用し、SMASを使った各種 Facelift や MACS-Lift に必要な解剖と基本的な手技を習得していただけます。講師による手技の様子をその場でご覧頂きながら、受講者の方も実際に解剖実習を行える実践的な研修となっております。この機会にぜひご参加ください。

#### 【お問い合わせ先】

Hausten Healthcare(ハウステン ヘルスケア)株式会社 セミナー担当

TEL:03-6234-4310 IP-FAX: 050-3730-0183

[japan-info@hausten-h.com](mailto:japan-info@hausten-h.com)

# 「Facelift」 Fresh cadaver 解剖実習セミナー 詳細

【日時】 9月14日(金)・15日(土)・16日(日)

(※14日は夜に日本を出発し、同日午前ハワイ着、午後から講義となります。)

【場所】 ハワイ大学 学生講義室、解剖実習室

【講師】 ハワイ大学解剖学講座教授 スコット・ロザノフ  
神戸大学医学部附属病院 美容外科・形成外科 准教授 一瀬晃洋先生  
クリニック宇津木流院長 宇津木龍一先生

【修了証】 ハワイ大学解剖学講座修了証を授与(大学名・教授名記載)

【受講料】 解剖実習コース:380,000円 (※献体1体につき2人での実習。)  
解剖見学コース:180,000円

**【定員】 解剖実習コース : 残り6名のみ(2012年7月30日時点)**  
**解剖見学コース:定員なし**

【解剖実習コース受講資格】

- 1) 形成外科、または美容外科専門医(JSAPS または JSAS)
- 2) 現在、形成外科専門医をめざして研修中の形成外科経験4年目以上の医師(外科系経験を2年間含んでも可)

【解剖見学コース受講資格】

上記1)か2)を満たす方、または、日本形成外科学会会員

※ **上記金額には、ハワイまでの渡航費、宿泊費、食費などは含まれません。**

※ 本セミナーでは、現地までの渡航、宿泊、ハワイ内での移動に関しては、**株式会社 JTB 法人東京にお申し込みいただく事が必須**となりますので予めご了承下さい。  
渡航、宿泊、ハワイ内の移動に関してのお問い合わせ及びお申し込みは別紙をご確認の上、株式会社 JTB 法人東京まで直接お願い致します。  
なお、別紙の、株式会社 JTB 法人東京資料に掲載されたツアー内容は、あくまでも基本内容となりますので、**価格及び内容に関しても自由にアレンジ可能**です。まずは株式会社 JTB 法人東京までお問い合わせください。

# Facelift Fresh cadaver 実習スケジュール

\*都合により講義内容及び時間に変更になる場合がございます。

## 9月14日(金)成田出発⇒同日午前ハワイ着 セミナー第一日目【事前講義】

場所:ハワイ大学医学部講義室 講師:一瀬先生・宇津木先生

14:00-16:00 基礎編

1. Facelift 手技の変遷と概論
2. 顔面の老化変化と Facelift に必要な解剖 (SMAS、ligaments, 神経、血管を中心に)
3. 診断 (老化変形の部位と程度評価)
4. 手術プランニングとシミュレーション
5. 術前術後処置
6. 合併症とその対策

16:00-18:00 手技編

1. SMAS-Facelift (standard, extended, high SMAS, SMASectomy) と  
Ligament to ligament Facelift (宇津木)
2. MACS-Lift と Mendelson-Lift (一瀬)

## 9月15日(土)セミナー第二日目【ライブサージェリー講義※】

**(※Fresh cadaver を使用した講師による実演)**

場所:ハワイ大学医学部解剖室 講師:一瀬先生・宇津木先生

9:00-10:00 解剖学講座 講師:ロザノフ教授

10:00-12:00 ライブサージェリー

12:00-13:00 ランチ

13:00-17:00 ライブサージェリー

## 9月16日(日)セミナー第三日目【解剖実習】

場所:ハワイ大学医学部解剖室 講師:一瀬先生・宇津木先生

9:00-12:00 解剖実習

12:00-13:00 ランチ

13:00-15:00 解剖実習

15:00-16:00 質疑応答

17:00~19:00 懇親会「修了証」授与

## 9月17日(月)ハワイ出発⇒翌18日(火)午後成田着

### 【解剖学見学コースについて】

解剖見学コース参加の方は3日目の解剖実習は、見学のみとなります。見学は、ライブオペ形式となりモニター画面等で解剖の様子を確認する形式となります。献体の解剖、献体へ触れることはできませんのでご了承ください。1日目及び2日目の事前講義、ライブサージェリーに関しては通常通り受講できます。

※ 本セミナーでは、現地までの渡航、宿泊、ハワイ内での移動に関しては、株式会社 JTB 法人東京にお申し込みいただく事が必須となりますので予めご了承下さい。渡航、宿泊、ハワイ内の移動に関してのお問い合わせ及びお申し込みは別紙をご確認の上、株式会社 JTB 法人東京まで直接お願い致します。なお、別紙の、株式会社 JTB 法人東京資料に掲載されたツアー内容は、あくまでも基本内容となりますので、**価格及び内容に関しても自由にアレンジ可能**です。まずは株式会社 JTB 法人東京までお問い合わせください。

## クリニック宇津木流 院長

### 宇津木龍一

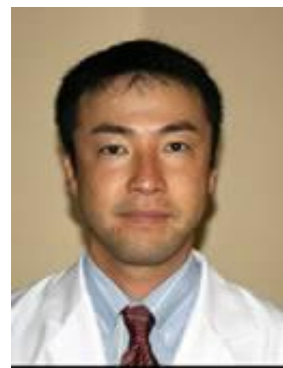


- 1980年 北里大学医学部卒業、同大学形成外科・美容外科学教室入局
- 1990年 同大学形成外科・美容外科学 講師
- 1990-1992年 University of Texas Southwestern Medical School.  
Cell Biology/Surgery 留学 (Prof. Frederick Grinnell /Prof. Charles Baxter)  
研究テーマ“培養線維芽細胞におけるコラーゲン制御メカニズム”
- 1992-1995年 University of Pennsylvania Medical Center  
Division of Plastic Surgery 留学 (prof. Linton Whitaker)  
研究テーマ“顔の美の科学と、フェイスリフトの術前シミュレーション法の開発“
- 1994-1996年 同大学 Adjunct Assistant Professor
- 1995年 北里研究所病院 美容外科・形成外科創設 初代部長
- 1999年 アンチエイジング専門施設 北里研究所病院 美容医学センター創設  
初代センター長
- 2007年 眼瞼下垂とフェイスリフト専門の形成外科  
クリニック宇津木流開設 現在に至る  
北里大学医学部 形成外科・美容外科学 非常勤講師  
横浜市立大学医学部 形成外科 非常勤講師

## 神戸大学医学部附属病院 美容外科・形成外科

### 准教授

#### 一瀬 晃洋 先生 プロフィール



1967年 長崎県生まれ

93年 神戸大学医学部卒業

97年 大阪大学附属病院形成外科レジデント

03年 神戸大学附属病院形成外科助手

07年 Toolak cosmetic medical centre (Melbourne)留学

07年 神戸大学附属病院形成外科 講師

08年 神戸大学附属病院美容外科 診療科長・准教授

神戸大学に美容外科を開設した中心的な存在である。これまでの大学病院の形成外科の美容外科「外来」では、様々な制約があり、限られた治療を行うのみだったが、神戸大学医学部附属病院美容外科の「診療科」により、美容外科全般を研究・教育・治療できる大学病院ができた。眼瞼下垂、フェイスリフトなどの手術では日本の最先端の技術を持つ。

10年「第15回 形成外科手術手技研究会」 最優秀賞授賞

【10G 血管内留置針を用いた眼瞼下垂症に対する腱膜移植法】

10年「第33回 日本美容外科学会総会」 治療コンテスト1位

【高齢者の total facial rejuvenation】

11年「第110回 日本美容外科学会(JSAPS)学術集会」 最優秀演題賞

【眼瞼下垂における美しい瞼裂作成のコツ】

専門医 日本美容外科学会<JSAPS>

日本形成外科学会 日本レーザー医学会

他所属学会: 日本眼科学会、日本創傷外科学会、日本当頭蓋顎顔面学会

評議員: 日本美容外科学会<JSAPS>

広報委員: 国際美容形成外科学会<ISAPS>

ハワイ大学 ジョン A.バーンズ医学部 解剖学 学部長

Scott Lozanoff 教授 プロフィール



1984年にオハイオ州立大学医学部に於いて解剖学にて博士号を取得。

1984-1987 カナダのブリティッシュコロンビア大学、歯学部、外科矯正歯科に於いて研修。

1988-1995 カナダ、サスカチュワン大学歯学部解剖学科と歯学部口腔生物学科

1996年 ハワイ大学ジョン A.バーンズ医学部

1998年 解剖・生物化学・生理学部の学部長に就任、現在に至る。

Lozanoff 博士は、教育面では頭頸部の解剖学を専門としており、数多くの教育者賞を受賞している。また、研究面では頭蓋顔面の形態形成に関わる遺伝子の解明を専門としており、Brと呼ばれるマウスモデルを使用した研究で知られている。

現在は、Wnt-9b として知られる形態形成に関する遺伝子が、マウスの唇顎口蓋裂の発生にどのような関与をしているかを究明している。

その他、カナダ MRC 歯学研究審査委員会の委員を歴任したほか、

「グラフィックスチップ上に医療・歯科用画像処理ソフトウェアを直接実装する」ことをミッションとする On Chip Technologies 社の主要パートナーとして、技術の発展に関与している。